

2012年12月27日

各位

ニュークリア・サロン Fuji-ie
代表理事 藤 家 洋 一

ニュークリア・サロン藤家におけると電力三社との公開討論会のご案内

「3. 11で原子力発電所はどう対応したか 現場で指揮をとった方々の声を聴く」

昨年3月に発生した東京電力(株)福島第一原子力発電所事故は日本にとどまることなく世界に大きな反響を生みましたが、脱原発、卒原発の合唱の中で事故発生から2年たつてこの事故を冷静にとらえる雰囲気が出てきました。

特定非営利活動法人として発足したNPO法人 ニュー・クリア サロンは国の内外に原子力の本質を発信する目的で出発しましたが、今回の事故についても国内、国外に多くの接点を見出しメディア・インタビュー、講演のほか対話、討議の場を設けてきました。その中で、今回の事故に同じように地震・津波に見舞われたBWR発電所で働く人たちのお話を聞き、意見交換の機会を待ち望んでおりましたが、この度やっとその機会が関係者のご理解とご努力で実現の運びとなりました。

東北電力(株)女川原子力発電所、東京電力(株)福島第二原子力発電所、日本原子力発電(株)東海第二発電所・それぞれの発電所現場で対応された方に集まって頂き、地震・津波の被災にどう対応したのか、それぞれの発電所ではどのような備えがあったか。各発電所は震災状況をどう判断し、どう対応したのか等についての報告を頂きます。

その後、安全が確保された要因は何であったのか。災害を経験して何を改善すべきと考えるか、また将来向けての提言などを話合ってください。

多くの方にご参加いただいて、より良い原子力の将来を目指す上での参考にしていただきたいと思います。

参加をご希望される方は、別紙【討論会参加申込書】により、nsf@onyx.ocn.ne.jpへ1月25日までに申し込みを頂きますようお願いいたします。
(尚、事務所の始業日は1月7日(月)とさせていただきます。)

★日 時：平成 25 年 1 月 31 日 午後 13 時 30 分～16 時

★参加料：3,000 円（1 月 25 日までにお振込みください）

★場 所：タワーホール船堀 小ホール(地図参照)

★コーディネーター 藤家代表理事

★パネラー 東北電力(株)火力原子力本部 原子力部 櫻庭副部長
東京電力(株)福島第二原子力発電所長 増田所長
日本原子力発電(株)東海第二発電所 剣田所長

★プログラム

13:30-14:00 藤家代表理事より本公開討論会を開催するに至った経緯説明、
パネラー紹介（30 分）

14:00-14:30 各パネラーによるプレゼン：
「各発電所での状況、成功したこと」
東北電力(株)女川原子力発電所（10 分）
東京電力(株)福島第二原子力発電所（10 分）
日本原子力発電(株)東海第二発電所（10 分）

14:30-15:20 ディスカッション（50 分）
各発電所での災害に対する備え（ハード、ソフト両面から）
3.11 の災害を経験して何を改善するべきと考えたか
女川発電所を例とする緊急対応時における組織としての対応

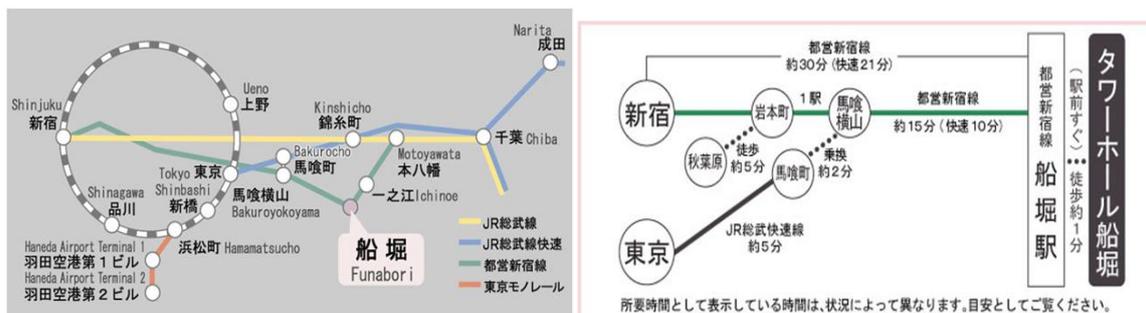
15:20-15:40 質疑応答

15:40-16:00 クロージング（藤家代表理事）
議論からわかった成功から学ぶこと、
そして将来へ向けてそれらをどのように生かしていくか

以 上

★会場へのアクセス

住所：〒134-0091 東京都江戸川区船堀 4-1-1 タワーホール船堀 小ホール
電話：03-5676-2111



- ・新宿駅より「都営新宿線」にて本八幡方面へ約 30 分。船堀駅下車、徒歩約 1 分。
- ・東京駅より「JR 総武快速線」馬喰町駅にて乗換。馬喰横山駅から「都営新宿線」で船堀駅下車、徒歩約 1 分。

【連絡先】

NPO ニュークリア・サロン事務局

〒113-0034 東京都文京区湯島 1-11-10 石島ビル 5 階

TEL:03-6801-6531 FAX:03-5840-9690

担当：長島・桂